



移動式水素ステーション 設備概要

水素ステーションとは、燃料電池自動車の燃料となる水素を圧縮して貯蔵し、自動車へ充填する設備です。移動式水素ステーションでは、必要な機器を全てコンテナに搭載しており、牽引車で移動させることができます。

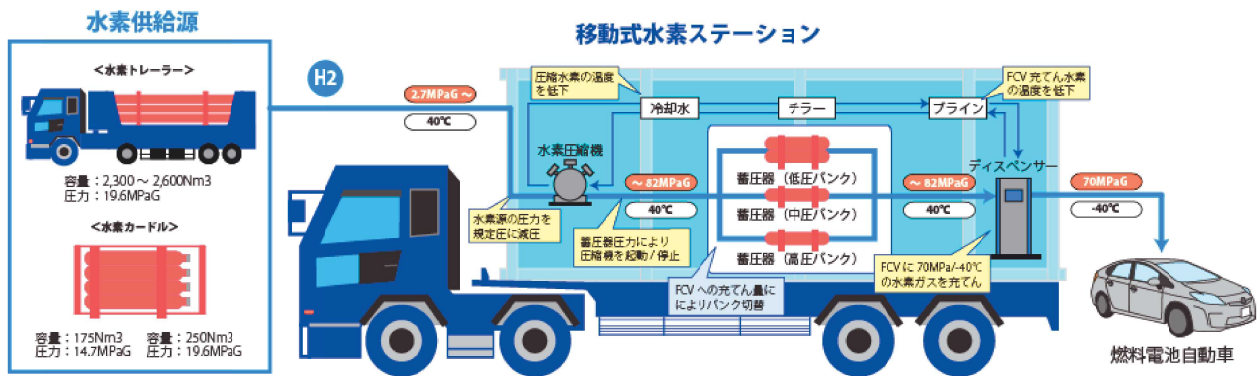
<移動式水素ステーションの基本スペック>

充填圧力: 約70MPaG (700気圧) ※JPEC-S0003 (2014) 準拠

充填時間: 水素5kg/3分 燃料電池自動車1台に満充填

連続充填: 2台/1時間

<設備構成フロー図>



© 2018 Air Water Inc. All Rights Reserved.

2



水素ステーション全体外観

<水素ステーション全体外観>

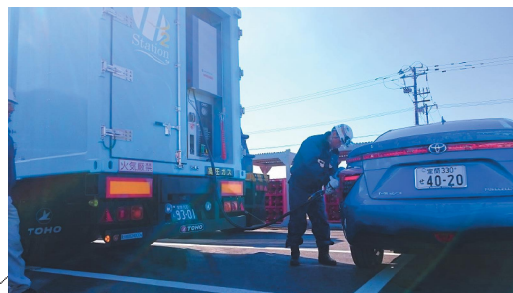
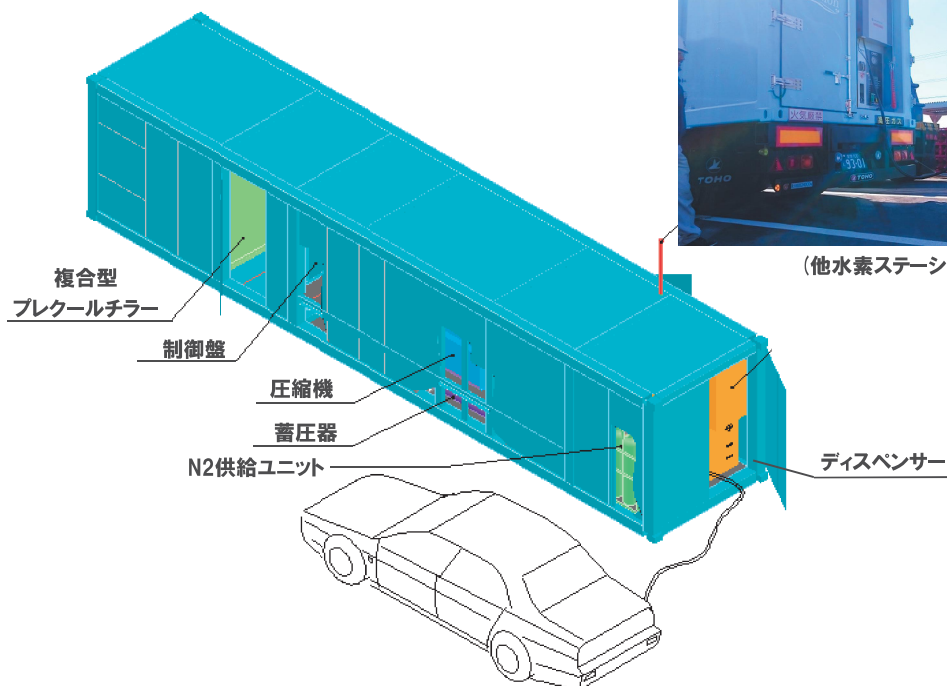


© 2018 Air Water Inc. All Rights Reserved.

3



機器配置状況図と充填イメージ



(他水素ステーションでの作業イメージ写真)



水素ステーションの安全対策

①ガス漏れ対策

ガス漏れ検知器を各所に設置しており、水素ガスが漏れた場合にはすぐに警報を鳴らすようにしています。

②火災防止

水素ガスによる火災を防止するため、様々な対策を施しています。

③自動制御・警報システム

ガス漏れや設備内の異常(温度や圧力)が発生した場合、制御システムが検知し、設備が安全な状態になるよう自動で制御します。

④安全設計

法令(高圧ガス保安法)で定められる技術基準に加えて、当社の安全基準を加味した、安全な機械設計を実施しています。

4つの安全対策



御清聴ありがとうございました

